

にしとべの丘



しん らい
信 頼

ふくこうちょう たばた あきのり
副校長 田畑 彰紀

ここ数日、ようやく秋らしいさわやかな風を感じるようになりました。朝夕は秋の虫たちが、いかにも遠くからというように、涼しげな音色で「美しいハーモニー」を奏でています。

西中でも今、「美しいハーモニー」が響いています。10月12日の文化祭に向けた合唱練習です。各クラス、励まし合いながら美しい歌声を響かせています。文化祭まであと10日ほど。クラス合唱、有志の発表、吹奏楽部の演奏、オープニングセレモニーや閉会式、どのプログラムでも生徒たちの努力の成果が十分に発揮されるよう、支援していきます。今年度は各家庭2名までの参観が可能です。生徒たちの輝く姿をどうかご期待ください。

さて、令和5年4月18日、3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が行われ、先日、その結果が届きました。各教科の平均正答率、全国平均との比較など、調査結果の詳細については、後日、お知らせいたしますが、ここでは「生活意識調査」の結果の一部を取り上げて紹介します。

うれしい調査結果が。「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という質問に「当てはまる」57.1%、「どちらかといえば、当てはまる」42.9%という結果でした。全国や県の平均と比較してもかなり高い割合です。「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくれていると思いますか」の質問には「当てはまる」57.1%、「どちらかといえば、当てはまる」39.3%という結果でした。校内の様子を見てみると、どの教室でも先生方が分かりやすく、一人ひとりに目を向けた授業を行っています。一人ひとりに寄り添った日々の授業や部活動の指導が生徒たちからの信頼につながっているのだと思います。「信は万物の基を成す」私の大好きな言葉です。この調査結果に甘んじることなく、これからも職員が一丸となり、生徒との信頼関係を築いていきたい、そんな決意を新たにしました調査結果でした。

バスケットボール日本代表のパリ・オリンピック出場決定、阪神タイガースとオリックスバファローズのリーグ優勝、ラグビーワールドカップ、バレーボールワールドカップなど。振り返ってみると9月はスポーツで盛り上がったひと月でした。「スポーツの秋」とは月並みな言葉ではありますが、心地よい風を肌で感じる度、やはり体を動かすにはぴったりの季節だな、と思います。



左の写真は美術部の文化祭の展示作品、まさに「芸術の秋」。ほかに「読書の秋」「食欲の秋」「行楽の秋」。秋って、何をすることも、いい季節です。西中の生徒・職員、保護者・地域の皆様にとって「実りある秋」となることを願います。今後も引き続き西中学校の教育活動にご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

よこはま こ かいぎ 横浜子ども会議2023



8月31日(木)、西区役所にて「横浜子ども会議2023」が開かれました。西区の各学校代表生徒が集まり、「つながる、広げる、いじめの未然防止の輪 ~いじめをなくすために、一人ひとりができること~」をテーマに話し合い、本校からは代表生徒3名が参加しました。まずは各校のいじめ防止の取り組みを発表し、その後、意見交換を行いました。話し合いを通して、いじめを防止するために何ができるか、について考えを広げたり深めたりすることができました。

にしくこべつしえんがっきゅう ごうどうしゆくはくがくしゅう 西区個別支援学級 合同宿泊学習

9月7日から8日まで、個別支援学級生徒が旭区のこども自然公園青少年野外センターで合同宿泊学習を行いました。1日めの午前は焼き板づくり。事前に考えた絵や文字を焼き板にかきました。午後は夕食のカレー作り。作るのにやや時間がかかり苦労しましたが、おいしいカレーが出来上がり、生徒たちはとても満足した様子でした。2日めは、台風の上陸が予想されるという、あいにくの空模様。雨風が強まる前に帰宅できるよう、計画よりも早めに行動しました。この日、主となる活動は、うどん作り。小麦粉と塩で生地を作り、踏んでこしを出します。切った麺を茹でて、みんなでおいしく食べました。他校の生徒たちとも交流を深めることができ、思い出に残る楽しい2日間になりました。



がくねん しんろこうわ 3学年 進路講話

9月28日(木)、3学年が進路について高校の先生から聞きました。神奈川県立松陽高等学校、横浜清風高等学校の先生方がいらっしやり、高校生活の概要をお話ししてくださいました。各学校の行事やカリキュラムなどについて話があり、生徒たちは真剣に聞き入っていました。今後、進路を選択する上で、大いに参考になる内容でした。



せいとかいやくいんせんきよ 生徒会役員選挙

9月28日(木)、生徒会役員選挙を行いました。5名の立候補者がそれぞれ演説を行いました。立候補者の演説後、応援演説者も演説を行いました。演説を聞いた後、教室で選挙管理委員の進行のもと投票用紙に記入し、投票箱に入れました。選挙の結果、会長1名、副会長1名、書記1名、1年本部役員2名が決まりました。



あき ひがし ころ あさゆう すず あき かぜ
秋の彼岸の頃から朝夕に涼しい秋の風がそよぎはじまります。「暑さ寒さも彼岸まで」大きく頷くと
きでもあります。学校では、秋の行事や秋の大会・地域行事などと慌ただしい様子が浮かびます。
3学年のご家庭では、徐々に迫る進路選択にピリピリし始める頃でしょうか。

はや ひんしゅ がつ てんとう なら がつ たの くだもの いちじく どくとく
早い品種では6月ごろから店頭にならび11月まで楽しめる果物に「無花果」があります。独特の
あまみ うま も えいようか たか ひとしな ざんねん きず いた いた
甘味と旨みを持った栄養価の高い一品です。しかし、残念なことに傷つきやすく、痛みやすいため
に、まとめ買いして少しずつ頂くとうなどができません。手に入ったら1両日で口に運ぶか、加工
するしかありません。

そこで、1年中楽しめる「ドライいちじく」を紹介しします。旨みもさることながら、栄養価も
ぎょうしゅく ねんじゅつたの しょうかい うま えいようか
凝縮されるのがドライフルーツの良いところ。いちじくが特に優れているのは、1個あたり
にそれぞれ比較して、食物繊維や鉄分・カリウム・カルシウムなどが1.5~2倍になるという数値
が出ているようです。

ふく べんびかいしょう ちょうないかんきょう よ ひはだ こうか きたい
含まれるペクチンが便秘解消につながり腸内環境を良くし、美肌への効果に期待ができます。
カリウムによる高血圧予防やカルシウム摂取が骨の形成につながります。鉄分は貧血予防になりま
すね。ご家族皆さんにとって、それぞれの心身への大きな味方となるに違いないと思います。

しかし、美味しいからと言って、食べ過ぎも良くありません。ドライいちじくであれば、1日3~
4個ほどと言われています。そんな時に楽しめるように、刻んでパウンドケーキ作りに活用したり、
ヨーグルトに加えたりと、工夫してみてください。実は、お肉との相性も良いので、ソースなどに
も使えます。

今回は、旬の時期にこそ味わえる、「無花果の甲州煮」を紹介しします。葡萄栽培やワイン製造の
さか やまなしほう な と あか しやう こうしゅう なつ にほんりょうり にほんご うつく
盛んな山梨地方の名を取り、赤ワインを使用したものに「甲州」と名付けた日本料理・日本語の美
しさを感じながら、私も今が旬の無花果を買い求めようと思います。

いちじく こうしゅうに 無花果の甲州煮

【材料】無花果4個、赤ワイン・水 各200cc

グラニュー糖100g レモン汁1~2大さじ

【作り方】

- ① 無花果はそと皮を剥く。
- ② ホーローまたはステンレスの鍋に赤ワイン・水を加えグラニュー糖を溶かし、いちじくを
並べる。ガーゼまたはクッキングペーパーなどで紙蓋をして、ゆっくりコトコト15~20
分ほど火をいれる。

炊き上がったならレモン汁を加えて、静かにさます。冷蔵庫で冷やし、いただく。煮汁は炭酸水で割
ったり、アイスクリームやヨーグルトなど

